

佐世保市立俵浦小学校



佐世保市俵ヶ浦町442番地

校長 岸川 和 幸
児童数 20名
学級数 2学級



【学校教育目標】

互いに高め合い、心豊かにたくましく生きぬく児童の育成
～俵浦いっばいに笑顔の花を咲かせよう！～

【めざす児童像】

- (知) 進んで学ぶ子ども
- (徳) やさしい子ども
- (体) たくましい子ども



1 目的

俵ヶ浦半島の西よりに位置する本校は、窓から佐世保湾の入り口を見下ろすことができる風光明媚な学校である。その豊かな自然環境のもと、地域の方々に見守られながらまた、家族的な雰囲気の中で児童は伸び伸びと育っています。

学習等においては、少人数ゆえのメリットもあるが、多様な考えが出にくかったり、大勢の前で発表（表現）する機会が少なかったりという面もあります。

また、今年度末の閉校と来年度の統合を控えており、そのための準備に万全を期す必要があります。

そこで、本校の置かれた環境を最大限に生かしながら、多様な体験活動や表現活動など特色ある教育活動を展開し、確かな学力及び社会力の向上を目指すとともに閉校記念事業を推進することで、地域・保護者の皆様の思いに寄り添うことを大きな目的とします。

2 実践内容

豊かな心と社会力を育てる体験・交流活動

(1) 庵浦小学校との交流・体験活動（田植え・稲刈り・修学旅行）

近隣校である庵浦小学校と本校児童と一緒に田植えや稲刈りの作業を行ったり、合同開催の修学旅行の事前学習を一緒に行ったりしたことで、児童同士によりよい関係を築く事ができました



【地域の方に教えていただき、さあ、いよいよ田植えです！】



【1本1本丁寧に植えました】



【たくさん収穫できました】



【稲刈り後、両校児童でハイポーズ！】

(2) 白浜海水浴場における体験活動

水難事故防止を目的とした着衣泳の体験を校区内にある白浜海水浴場で実施しました。この活動を通して、児童は、海で身を守るためのスキルを身につけるとともに、地域の自然の美しさを再確認し、郷土を愛する気持ちが高まりました。また、自分達の活動のために協力をしてくださった地域の皆さんへの感謝の気持ちを持つことができました。



【海に入る時はしっかり準備運動をします】



【ペットボトルを持って…着衣泳の練習スタート！】



【自由時には、砂浜での造詣遊び】

(3) 船越小学校での交流学習

普段、少人数で学校生活を送っている児童にとって、様々な思いや考え方に触れることで、コミュニケーションをとることの難しさや大切さを実感するよい機会となりました。また、イベント的な交流だけではなく、普段の授業（国語・算数）に参加したことで、大人数の中で授業を受ける（学習する）ことに慣れることができました。



【6年生】



【5年生】



【4年生】



【3年生】

(4) 地域学習（閉校式、学習発表会）

総合的な学習の時間を活用して、地域学習を行いました。それぞれに学校の歴史や地域の産業、環境について調べて、冊子にまとめました。この活動を通して児童は、愛校心や地域を大切に思う気持ちをさらに大きくするとともに、学習発表会でそれを広く地域の皆さんに広げることができました。



【閉校式では学校への思いをこめて合唱しました】



【たくさんの皆さんに御臨席いただきました】



【3・4年生は、学校の歴史を調べて、さらに俵浦小学校が大好きになった気持ちを発表しました】



【5・6年生は、地域の産業、観光を通して、俵ヶ浦半島の発展について考えたことを発表しました】

